平成29年度
ボランティアコーディネーター養成研修
開 催 要 項

１．目　　的

今日のボランティア活動を取り巻く環境は、活動する人の意識の変化、活動領域の拡大、ボランティア団体・ＮＰＯ等への社会的支援等大きく変化し、また、地域社会づくりの推進者としてさまざまな分野で活動の広がりをみせています。

ボランティア・市民活動にかかわる人の想いを活かし、ボランティア活動の特性を最大限に発揮するためには、ボランティアコーディネーターの存在が必要不可欠です。

本研修会は、県内のボランティアコーディネーター及びそれに準じる方々を対象に、ボランティア・市民活動を推進し、その役割を果たすために必要な基本的知識・技術を学ぶことを目的に開催します。

２．主　　催

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

３．日時・会場

期　日	科　目	時　間	会　場
平成 29 年 10 月 2 日(月)	基礎編（ボランティアコーディネーション論）	10:00～15:00	水明荘　大ホール「白鳥の間」（東伯郡湯梨浜町旭 132）
平成 29 年 10 月 3 日(火)	相談技術・コミュニケーション技術編	10:00～15:00	

４．参加対象　　※実務年数が概ね 3 年未満の方を対象としています。

市町村社会福祉協議会、ボランティア連絡協議会、社会教育施設（公民館等）、行政関係、社会福祉施設、ＮＰＯ法人、病院、教育文化施設（図書館、博物館等）、学校関係等でボランティアの活動に関わるスタッフ

５．プログラム内容

別紙参照

６．講　　師

大阪ボランティア協会　永井　美佳　氏

７．経　　費

（１）参加費　１科目　　１，０００円

（２）昼食代（希望者）　１食５００円（税込）

※10/2 はカレーライス、10/3 は親子丼の予定です。

※お飲み物は、各自御持参してください。

１日目の昼食時に、研修の一環として情報交換会を開催します。多くの方に参加していただきたいので、昼食のご持参もしくは注文等をご検討ください。なお、昼食申込のキャンセルは研修３日前までとします。それ以降のキャンセルは代金を１００％いただきますのでご了承ください。

（３）経費は、当日受付でお支払ください。つり銭のいらないようにご協力をお願いします。

８．留 意 点

（１）長時間集中して受講するプログラムになっておりますので、楽な服装でお越しください。

（２）プログラムの内容については、若干変更する場合がありますので予めご了承ください。

（３）１１月にボランティアコーディネーターフォローアップ研修を開催予定です。本研修会に参加された方に別途ご案内させていただきます。

９．参加申込

（１）参加希望者は様式に必要事項をご記入のうえ、本会事務局へお申込みください。

（ＦＡＸ、電子メール可）

締切り：平成２９年９月２０日（水）

（２）参加申込書に記載された個人情報は、参加者台帳の作成等、本研修会の運営管理の目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。

（３）今後、当センター主催の研修会等に関する情報提供を希望される方は、参加申込書「情報提供希望欄」にレ印をご記入ください。

１０．事 務 局

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会（担当：武部、秋本）

〒６８９－０２０１　鳥取市伏野１７２９－５　県立福祉人材研修センター内

（ＴＥＬ）０８５７－５９－６３３６　（ＦＡＸ）０８５７－５９－６３４１

Ｅメール　takeben@tottori-wel.or.jp

１１．タイムスケジュール

■　基礎編（ボランティアコーディネーション論）

9:30　10:00　10:30　12:00　13:00　15:00

10/2	受付	開　会・ 基調報告	講義・演習	情報交換会 （昼食・休憩）	講義・演習

■　相談援助・コミュニケーション技術論

9:30　10:00　12:00　13:00　15:00

10/3	受付	講義・演習	昼食・休憩	講義・演習

１２．プログラム内容

科目名	テーマ	内　容	期　日
基礎編（ボランティアコーディネーション論）	【基調報告】 ボランティアコーディネーター養成の経緯と社協の役割について 【講師】 鳥取県社会福祉協議会福祉人材部	鳥取県内でのボランティア・市民活動推進のため、ボランティアコーディネーター養成の経緯と市場の果たす役割について報告します。	10/2
	【講義・演習】 「基礎から学ぶボランティアコーディネーション」（仮） 【講師】 大阪ボランティア協会 永井　美佳　氏	ボランティア・市民活動に関する基本的概念を整理するとともに、ボランティア・市民活動のコーディネーションの基本的な流れ、コーディネーターの役割と心構えについて学びます。	
相談技術・コミュニケーション技術編	【講義・演習】 「ボランティアコーディネーターの視点とテクニック」（仮） 【講師】 大阪ボランティア協会 永井　美佳　氏	コーディネーターは、相談援助場面において、相手を知り、思いを引き出し、受け止めるためのコミュニケーションスキルが求められます。また、支援していくためには、自分の思いを伝える力も必要です。ここでは、相談対応の基本的な考え方と、コミュニケーションスキルについて学びます。	10/3

※2科目の中から受講したい科目を選択してください。1科目のみでも受講できます。

【個人情報について】

（1）研修後の交流のため、当日資料に参加者の団体・事業所名と氏名を掲載した名簿を作成します。

（2）参加申込書に記載された個人情報は、参加者名簿の作成等本セミナーの運営管理の目的にのみ使用し、他の目的に使用することはありません。